

市街地再開発事業に係る 都市計画決定等について



質問者
田代 実 議員



現時点の計画では、新松田駅北口地区市街地再開発事業に係る都市計画決定は令和7年11月に、再開発（マンション他）の工事は令和10年5月に着手して、令和11年12月に完成とのことですので、次のことについて町長にお伺いします。

【質】再開発は地権者や県との様々な調整があることから、当初計画より延申している。最大で何年の完成を見込んでいるのか。

【答】6月中旬の準備組合総会にて、施行区域を定める議案が予定されており、議決を経て要請されれば、町として都市計画法に定める手続きを開始する。その後、本組合の



新松田駅北口

A 市街地再開発事業は令和12年1月を完成目標とする

回答（町長）



設立や権利変換計画の認可を得て工事に着手し、令和12年1月の「まちびらき」を目標としている。

通路などに係る町の工事負担額は、10億6000万円から33億6500万円に増加したので、後年度の財政運営に影響はないのか。

【答】町の財政負担額は、駅周辺整備基金10億円余と起債23億円余の財源を見込んでいる。再開発事業完了後には固定資産税等の町税収入が見込まれることから、後年度の財政運営に影響が無いと見込んでいる。

【質】再開発事業は4年程の歳月を要し、町の未来がかかっている事業です。一方、町長が定めた多選自粛条例は5月22日の臨時会で廃止となりました。町長の任期は9月ですので、4期目の立候補について、どのように考えるのか。

【答】先月の臨時会で多選自粛条例は廃止されたが、4期目の立候補は熟慮しているの、しかるべき時期に結論を出したいと考えている。

熱中症対策と高齢者等の 予防接種について



質問者
寺嶋 正 議員



【質】暑い季節を迎え体調管理に気を付ける時期である。室内の温度調整や外出を控えるなどの熱中症対策として、高齢者世帯へエアコンの購入設置費用を補助する考えは。

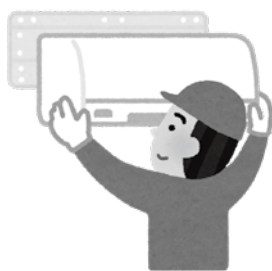
A 高齢者世帯へ エアコンの購入設置費用を補助

回答（町長）



エアコン購入費用の一部を最大8万円まで補助を行う。

【答】家庭にエアコンが1台もない65歳以上の高齢者が同居する世帯のうち、町民税非課税世帯等へ、



【質】奇みやまグラウンドの人工芝は夏場に熱中症のリスクを高める可能性がある。予防策として散水、暑い日中の活動は避ける、医療スタッフの配置などが考えられるが、町の熱中症の予防対策は。

【答】日本スポーツ協会が定める「スポーツ活動中の熱中症予防運動指針」では、暑さ指数が28以上

31未満の場合は、「激しい運動は中止する」となっているため、その際は利用者に休憩場所となるクラブハウスや木陰で休憩を取ることなどの注意喚起を行う。

【質】新型コロナワクチン接種は国の助成が終了となり自己負担が増えているが、町として助成する考えは。

【答】令和7年10月から開始となる高齢者等に対する新型コロナウイルス感染症予防接種は、16000円程度になることを見込んだ場合、町が10500円を負担することで、接種者の自己負担額を5500円とする。

